

教科： 地理歴史 科目： 地理総合

単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 年次 A 組～ F 組

使用教科書：（『わたしたちの地理総合』（二宮書店））

教科 地理歴史

の目標：

【知識及び技能】

現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

地理や歴史に関わる諸事象について、より良い社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 地理総合

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多角的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
一 学 期	オリエンテーション						1
	暮らしの中の地図とGIS 【知識及び技能】 世界地図や地球儀での表現方法など地図についての基本的な事柄を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 地球上の位置に関する事柄について、緯度・経度や各図法の特徴をふまえて多面的・多角的に考察する。	・指導事項 地図の違いを理解し、用途に応じて適切に活用できるようにする。 ・教材：教科書 等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 世界地図や地球儀での表現方法など地図についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地球上の位置に関する事柄について、緯度・経度や各図法の特徴をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	○	○		12
	結びつきを深める現代世界 【知識及び技能】 現代世界の様々な地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取りを通じて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 地図や地理情報システムについて、様々な観点から活用し、有用な情報を収集し、国内や国家間の結びつきなどを多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の諸課題について、資料を根拠として示しながら、主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・指導事項 地図や地理情報システムを活用し、情報を諸資料から読み取り、通信・交通・貿易・グローバル化など現代社会の課題について考える。 ・教材：教科書 等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 現代世界の様々な地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報システムと現代世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見える課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	世界の地形と人々の生活 【知識及び技能】 人々の生活文化が地形から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 それぞれの地形の特徴と人々の生活文化との関わりについて多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 地形条件や地形の開発などによって生じる生活上の課題について主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・指導事項 地形が地域によってどのように異なるのか、そしてそれらが人々の生活にどのように影響を与えてきたのかを考察する。 ・教材：教科書 等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 人々の生活文化が地形から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことを理解できている。 【思考・判断・表現】 それぞれの地形の特徴と人々の生活文化との関わりについて多面的・多角的に考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地形条件や地形の開発などによって生じる生活上の課題について主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	2 4
	世界の気候と人々の生活 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が気候から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 それぞれの気候帯で暮らす人々の生活の中から主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 それぞれの気候帯で暮らす人々の抱える課題について主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・指導事項 気候が地域によってどのように異なるのか、そしてそれらが人々の生活にどのように影響を与えてきたのかを考察する。 ・教材：教科書 等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が気候から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことを理解できている。 【思考・判断・表現】 それぞれの気候帯で暮らす人々の生活の中から主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 それぞれの気候帯で暮らす人々の抱える課題について主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1

